

東北大学宇宙創成物理学国際共同大学院(GP-PU)高度実験助教の公募

令和元年6月26日

東北大学では、研究第一主義のもと海外教育研究機関と共同した国際共同大学院（コース）を設置しています。平成29年度に開設された宇宙創成物理学国際共同大学院（GP-PU, <http://gp-pu.tohoku.ac.jp>）は、素粒子・原子核・天文・宇宙分野の教員により運営され、高度実験技術実践教育（<http://lambda.phys.tohoku.ac.jp/gppu/exp/>）を含む教育プログラムを実施しています。この教育に係る助教を下記の要領により公募します。

1. 公募人員：助教1名
2. 任期：令和5年3月31日まで（評価の上、令和6年9月30日まで延長可）
3. 職務内容：高度実験技術実践教育で使用する実験環境を整備・更新するとともに、プログラムに参加する国内外の大学院生に対して高度実験技術実践教育を実施・支援する。また、理学研究科物理学専攻の素粒子・核物理学講座/高エネルギー物理学講座の研究室（ニュートリノ科学研究センターを含む）、天文学専攻、サイクロトロン・ラジオアイソトープセンターのいずれかに所属し、その研究室の研究プロジェクトにも参加する。
研究室の人員と研究内容は、
<http://www.phys.tohoku.ac.jp/academic-staff/>
<http://www.phys.tohoku.ac.jp/research-fields/>
の素粒子実験（加速器）、素粒子実験（ニュートリノ）、原子核物理;
<https://www.astr.tohoku.ac.jp/member/>
の天文・宇宙観測実験;
<https://www.cyric.tohoku.ac.jp/kenkyu/kasoku.html>
を参照のこと。
4. 着任時期：決定後できるだけ早い時期。
5. 給与：月額35万円程度、経歴による。
通勤手当支給。雇用保険、社会保険加入。
6. 応募資格：
 1. 学歴：博士の学位を有しているか、または着任時まで取得見込みであること。
 2. その他：英語による実験教育ができること。
7. 提出書類：
 1. 履歴書
 2. 業績リスト（論文、学会発表、受賞歴、外部資金）

3. 主要論文3編以内とその概要（応募者の貢献がわかるように記述）
 4. これまでの研究の概要（2000字程度以内）
 5. 教育および研究の抱負（2000字程度以内）
 6. 推薦書または意見書1通（別送）
8. 応募〆切：令和元年8月30日（金）必着。
 9. 選考方法：書類選考の後、必要に応じて面接選考を行う。
 10. 応募方法・問合せ先：
応募書類はpdf形式で作成の上、下記の宛先に電子メールで送信し、受信確認の返信を受け取ること。電子メールのsubject欄には「GP-PU実験助教応募書類」と記すこと。
推薦書または意見書も同様にpdf形式とし、subject欄に「GP-PU実験助教推薦書（応募者氏名）」または「GP-PU実験助教意見書（応募者氏名）」と記した上で下記宛先に送信すること。推薦書・意見書は英文も可とする。
宛先および問合せ先：
東北大学宇宙創成物理学国際共同大学院プログラム長 井上邦雄
電子メール：inoue(at)awa.tohoku.ac.jp （“(at)”は@に変換）
電話：022-795-6722
 11. その他：
東北大学は男女共同参画を推進しています。
(<http://tumug.tohoku.ac.jp/support/>)